

くうしゅう

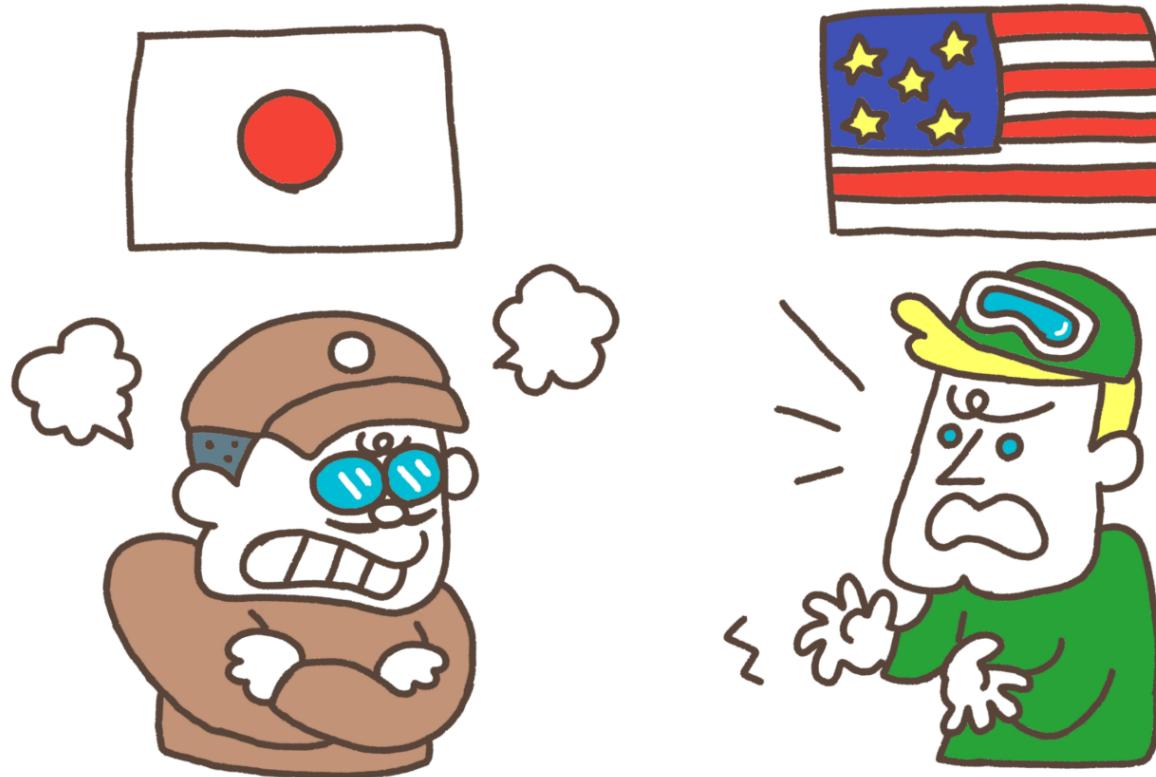
# まえぱし と トメ子 こ 空龍 きりん

放課後等デイサービス  
りぽん

かんしゅう みねぎしたかあみ え・ぶん もりてん と りぼんっ子

むかし、日本は他の国と

「第二次世界大戦」という戦争をしていました。

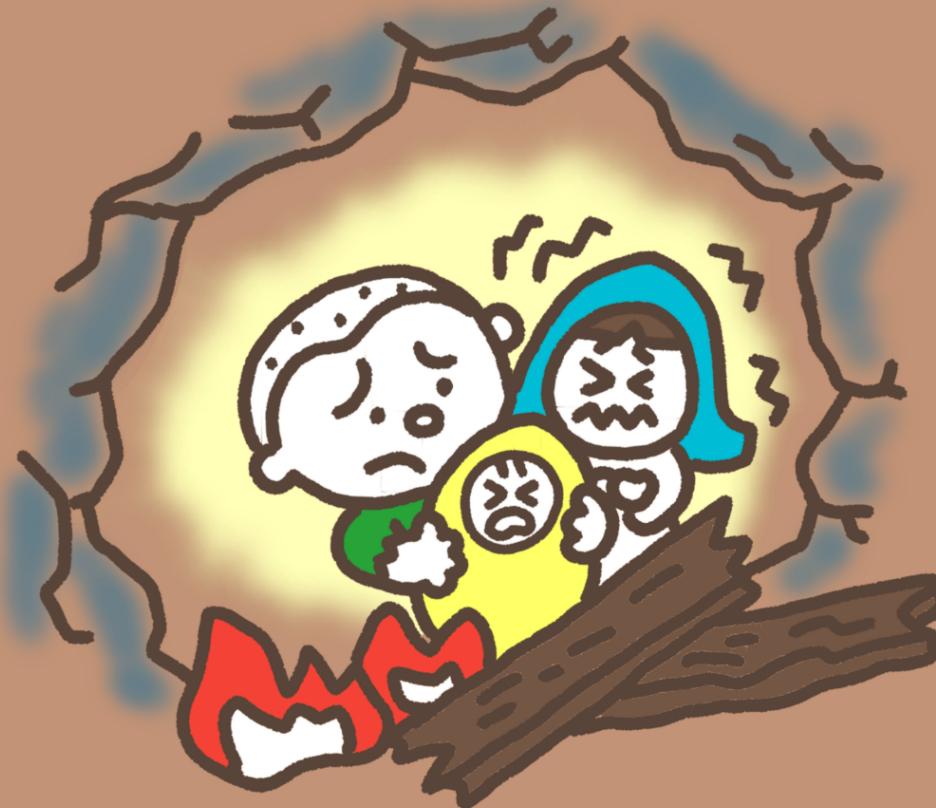


ばくだん つ ひこうき  
爆弾を積んだ飛行機がたくさんやってきて

ひと まち や  
人や街を焼いていきました。



まえばしし や つ  
前橋市も焼き尽くされてしましました。



そして、あっという間に  
まちや多くの人たちを焼きつくしてしまいました。

たす ひと けが ひと てあ  
助かった人々は怪我をした人の手当をしたり、  
おにぎりを作つて配りました。



そこに「トメ子さん」という若い女性がいました。

トメ子さんはみんなが苦しむ姿を  
見たくありませんでした。

そこで「戦争をやめてほしい」と天皇にお願いをしにいく決意をしました。

しかし、天皇はとても偉い人なので会って話すことは許されません。

それでも、トメ子さんは天皇に会いに東京に行くことにしました。



トメ子さんはようやく<sup>こうきょ</sup>皇居につながる「二重橋」に着きました。  
しかし、トメ子さんはすぐに<sup>けいさつ</sup><sup>つか</sup>警察に捕まってしまいました。



けっきょく てんのう あ  
結局、天皇に会って

せんそう や  
「戦争を止めてほしい」

つた  
と伝えることができないまま、

むか き かあ まえばし  
迎えに来たお母さんと前橋にかえされてしまいました。



まえばし もど  
前橋に戻ったトメ子さんは家に閉じこもるようになり、

しだい びょうき  
次第に病気になってしましました。



それから4日後、  
天皇がみんなに、戦争の終わりを  
ラジオで発表しました。

日本は負けてしまったのです。



そして、  
トメ子さんは病気が治らないまま、ついに死んでしまいました。

せんそう　お　ぱくだん　お  
戦争が終わり、爆弾が落とされた前橋市は、  
いま　げんき　まち  
今ではすっかり元気な街になりました。



せんそう　お　がつ　にち  
戦争が終わった8月15日には  
しゅうせんきねんび  
「終戦記念日」として  
せんそう　いろいろ　かたち  
もう戦争してはいけない、と色々な形で  
おお　ひと　かた　つ  
多くの人たちに語り継がれています。

「トメ子さん」の勇氣ある行動を  
手紙で知らせてくれたのが  
トメ子さんの親戚の「重夫さん」でした。



…もうすぐその「終戦記念日」がやってきます。  
トメ子さんも重夫さんも平和で暮らす私たちを  
天国から笑顔で眺めていることでしょう。